

2013年10月31日

**弘亜社ベトナム、ベトナムの新雑誌「Kilala (きらら)」の指定広告代理店に。
株式会社 弘亜社**

交通広告・屋外広告会社の株式会社弘亜社（本社：東京都銀座6-12-1、社長：大村 寿一郎）のベトナム現地法人・弘亜社ベトナムでは、10月28日にベトナムで創刊されたベトナム語による初めての日系フリーペーパー「Kilala (きらら)」の広告扱い指定代理店となった。

「Kilala (きらら)」は、購買力が高いとされる20～30歳のベトナム人女性をターゲットに毎月8万部を発行し、ハノイ、ホーチミンなど大都市のレストランや日系企業約3000カ所無料で配布する。新しいライフスタイルを積極的にとりいれたいと思い、日本に親近感を持っている情報感度の高いベトナムの中間富裕層の女性に対し、日本のファッション、トレンド、食文化、観光地などをベトナム語で紹介していく。

ベトナムの日系フリーペーパーはこれまで、「スケッチ」、「ビナブー」、「ベッター」など、日本語で日本人向けに発行されていた（ビジネス誌の「アクセス」は主な情報にベトナム語の翻訳を掲載）が、「Kilala (きらら)」は、ベトナム人向けにベトナム語で「日本」を売り込むことを狙い、広告主を日系企業に絞っているのが特徴で、すでに数社のレギュラー広告出稿が決まっている。

これまでは日本企業の生産拠点だったベトナムが、「人口9000万人のマーケット」へと変化しているトレンドをつかむ試みだ。

- ・A4変形判48ページ オール4色・中綴じ
- ・発行：毎月28日（予定）
- ・発行部数：80,000部
- ・発行：CGPベトナム
- ・編集長：太内潤一（おおうちじゅんいち）

弘亜社ベトナム（Koa-Sha International Vietnam Co., Ltd.：本社・ホーチミン市）は、タイに続いて弘亜社の二つ目の海外拠点として昨年10月開設。現在ホーチミン市に14名・ハノイに5名の体制で広告営業を続けており、現地法人代表の江塚光広社長は「今回創刊された「Kilala (きらら)」は、ベトナム内需を起因するターゲット層に、日本ブランドをストレートにアピールできる好媒体です。この魅力ある雑誌の広告扱いの指定を受けたことは大変光栄なことですので、今後も様々な弊社独自の広告サービスを開発し、日系を中心とした広告主様に対してより魅力ある広告提案をしていきたい」と話している。



以上についてのお問合せ先

株式会社 弘 亜 社

担当：海外本部 糸魚川 mitoigawa@koasha.co.jp

電話：03-3571-5641（代） FAX 03-3571-9369

〒104-0061 東京都中央区銀座 6-12-1 第2寿ビル